



令和7年2月27日
国土交通省北陸地方整備局

アパホテル株式会社と災害対応に関する協定を締結 「災害時に職員が利用する宿泊施設の確保等の協力に関する協定」

【概要】

国土交通省北陸地方整備局は、災害時に被災地へ TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣する際に、現地の活動拠点となる宿泊施設を確保することを目的として、アパホテル株式会社と協定を締結しました。

宿泊施設の確保を迅速に行うことにより、被災地を支援する体制を早期に確立し、被災状況の把握、被害の拡大防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施します。

1. 締結者

- 国土交通省 北陸地方整備局長 高松 諭
- アパホテル株式会社 代表取締役 元谷 芙美子

2. 協定の内容

- ①派遣先近隣にある宿泊施設の情報提供
(避難所として開放されている施設を除き、提供可能な施設の名称、部屋数及び宿泊可能日数等)
- ②宿泊施設の迅速な確保
(1年365日、昼夜を問わず派遣される TEC-FORCE の活動特性を踏まえ、土日、祝日等の休日及び夜間を含む対応が可能な予約窓口を設置)

3. 協定締結日

令和7年2月25日(火)

〔同時発表記者クラブ〕
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
長野県庁会見場
長野市政記者クラブ
その他専門紙

〔問合せ先〕

国土交通省 北陸地方整備局 防災室
総括防災調整官 堀内 崇志 (内線 2119)
防災管理官 青木 淳一 (内線 2123)
電話 025-280-8836(直通)

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE) 国土交通省

TEC-FORCEとは

※TEC-FORCE(Technical Emergency Control FORCE):緊急災害対策派遣隊

- 大規模自然災害への備えとして、迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう、平成20年4月にTEC-FORCEを創設し、本省災害対策本部長等の指揮命令のもと、全国の地方整備局等の職員が活動。
- TEC-FORCEは、大規模な自然災害等に際し、被災自治体が行う被災状況の把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施。
- 南海トラフ巨大地震や首都直下地震をはじめ、大規模自然災害の発生が懸念されている中、令和6年4月には隊員数を約1万7千人に増強(創設当初約2,500人)。ドローン等のICT技術の活用や、装備品等の増強など、体制・機能を拡充・強化。

活動内容

災害対策用ヘリコプターによる被災状況調査

災害対策用ヘリコプター
「ほくりく号」



「ほくりく号」による千曲川上空の浸水調査

【令和元年東日本台風】
(長野県長野市上空)

市町村へのリエゾン派遣



【H27.5 口永良部島の火山活動】
(鹿児島県屋久島町)

被災状況の把握



【令和2年7月豪雨】
(熊本県五木村)

被災映像の共有



【令和3年7月1日からの大雨】
(島根県飯南町)

自治体への技術的助言



【令和4年8月の大雨】
(山形県米沢市)

排水ポンプ車による緊急排水



【H30.7月豪雨】
(岡山県倉敷市真備町)

捜索活動への技術的助言



【H28.4 熊本地震】
(熊本県南阿蘇村)

給水機能付き散水車による給水支援



【R6.1能登半島地震】
(石川県かほく市)

【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の 907 ホテル・129,641 室（建築・設計中、海外、FC、アパ直参画ホテルを含む）を展開している。2010 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5(頂上戦略)」を継承し、2022 年 4 月より新たな 5 ヶ年計画「AIM5 ~APA Innovative Movement」を始動。アフターコロナにおけるニーズの変化や DX 化の波を捉えながら、国内で圧倒的な No.1 ホテルチェーンとなるべく、2027 年 3 月末までにアパホテルネットワークとして 15 万室展開を目指す。

災害発生時の取り組みとして、2020 年以降新型コロナウイルス感染症の無症状者・軽症者の宿泊療養施設および入国時の検疫施設として自治体および厚生労働省へホテル貸出協力を実施。また、2024 年の能登半島地震においては地震避難者の二次避難先として、石川・富山・福井のホテルにて受け入れを行った。今回の協定を含め、今後も自治体等と連携し、緊急時の災害対策に最大限協力していく。



■能登半島地震 北陸地方整備局長からの感謝状



■アパホテル金沢駅前

【アパホテルの安全への取り組みについて】

<防火対策>



<防犯対策>



<救急救命講習>



<衛生管理対策>



アパホテルでは、お客様はもちろん、地域住民の皆様にも「安全・安心・安眠」をご提供できるよう、日頃よりホテルスタッフによる防火・防災訓練の実施や救急救命講習の受講などに積極的に取り組んでいます。

これからも事業を通じて社会貢献活動を行ってまいります。